

中野区・杉並区認知症疾患医療センター合同開催

初期集中支援チームにおける 処遇困難例の入院から地域移行まで

日時：2024年3月7日(木)
午後7時～8時30分

対象者：区西部(中野区・杉並区・新宿区)の
医療・介護従事者、本テーマにご興味のある方

参加費：無料

参加方法：ZOOMウェビナー

申込締切：2024年2月29日(木)

東京都のすべての市区町村で初期集中支援チームが行われています。中野区では毎月チーム員会議が区役所で行われています。杉並区では3ヶ所の医療機関が担当区域の地域包括支援センターのケースを担当しています。

地域包括支援センターの実力が向上した結果、簡単には解決できない「サービス拒否、受診拒否、訪問拒否、BPSD、近隣苦情、虐待、精神疾患の合併等」の課題が残ってきます。大阪大学医学部精神神経科池田学教授によると、大阪では入院そして地域移行(施設ではない)の経験を多く積んでいるそうです。その詳細な講義をみなさん、聞いてみませんか。

**講演：初期集中支援チームにおける
処遇困難例の入院から地域移行まで**

**講師：大阪大学大学院医学系研究科 精神医学教室
教授 池田 学 先生**

シンポジスト

- ・杉並区認知症疾患医療センター（浴風会病院）
センター長 古田伸夫先生、 相談員 高橋智哉
- ・中野区認知症疾患医療センター（あしかりクリニック）
センター長 芦刈伊世子先生、 相談員 古山友香

<お申込み・お問い合わせ>

メール ashikari-kokoro@ashikari-clinic.com または
右のQRコードより氏名・所属先・ご連絡先(電話・
メールアドレス)をお知らせください。

連絡先：03-3380-3272 (担当：古山)



共同開催：あしかりクリニック・浴風会病院 後援：東京医科大学病院